

議会ウォッチ

44号

2016年4月

平成28年4月15日発行

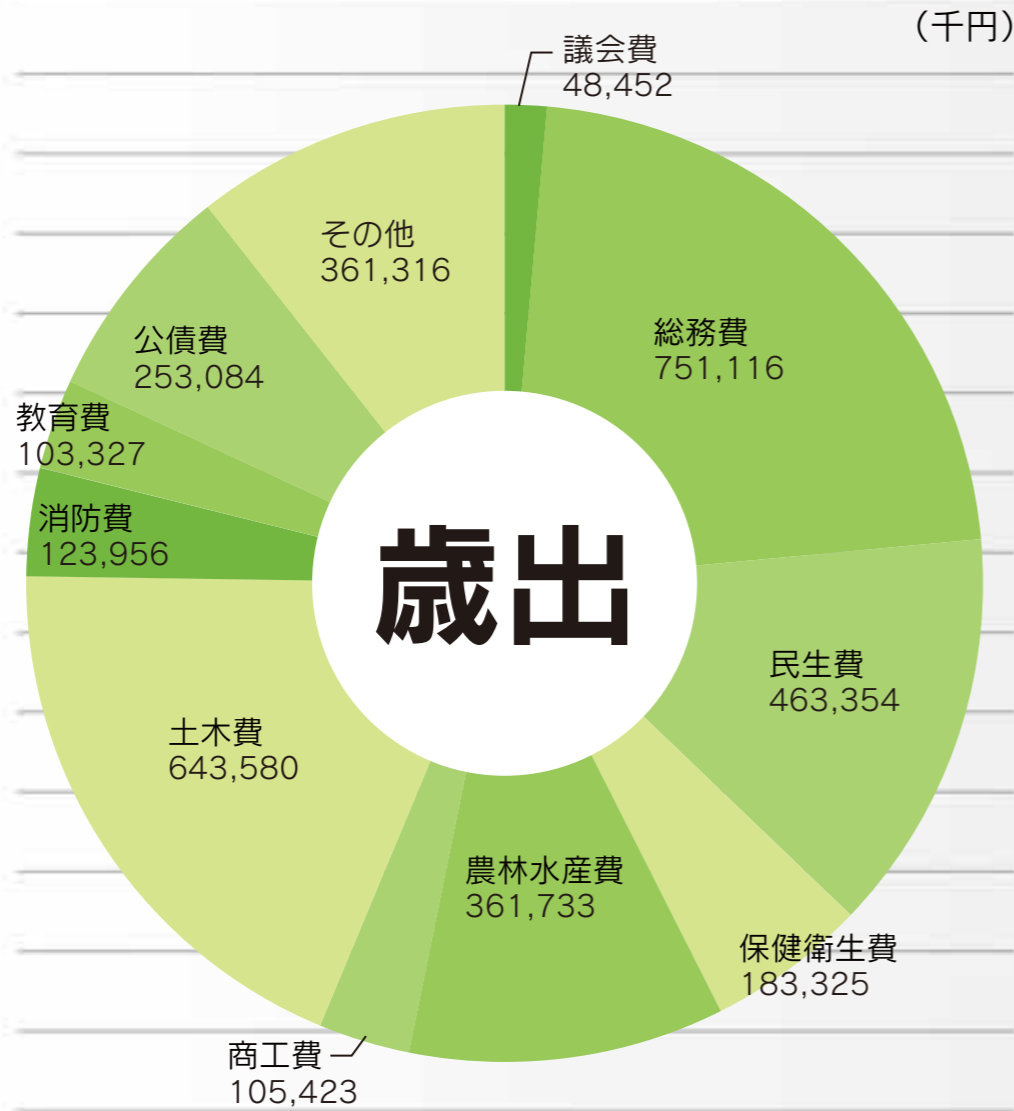


ココに注目!

平成28年度予算《東峰見聞録》	P2
3月定例会トピックス	P4
ここが聞きたい!《一般質問》	P7



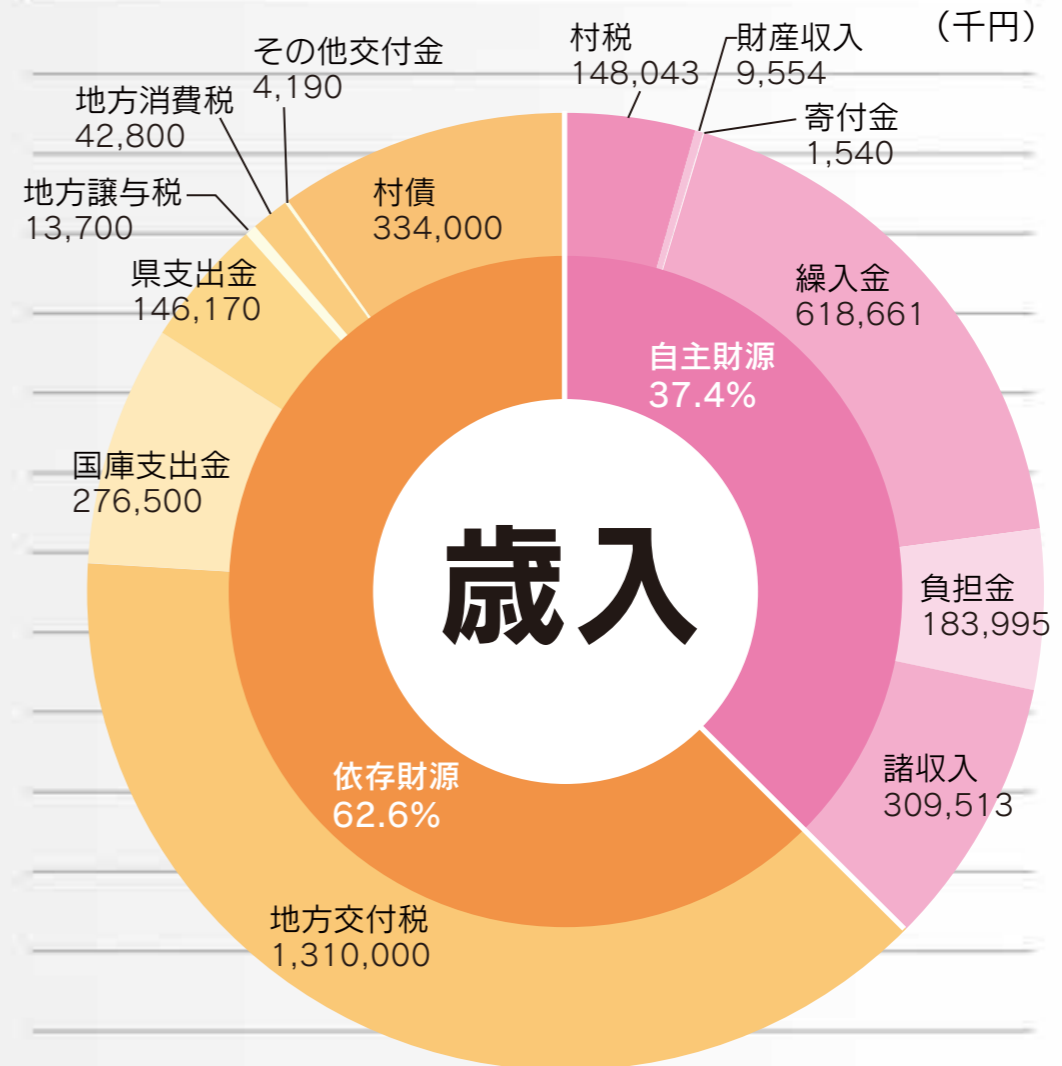
平成28年度 村の支出(使うお金)



今年度予算の特徴は？

- 1 過去最大の予算額**
予算総額が33億9866万円となっていますが、主な要因は小石原川ダム関連事業によるものです。
- 2 施設改修費が増加**
村内施設の老朽化に伴う施設改修費が複数予算計上されました。
- 3 指定管理の見直し**
指定管理者の選定と同時に指定管理料の見直しが行われました。

平成28年度 村の収入(集めるお金)



地方創生予算

総額
3885万円

主な事業

- 子育て支援金事業……………730万円
(詳しくは4ページへ)
- 美しいむらづくり事業……657万6千円
- 観光プロモーション事業……500万円(継続)
- 移住・定住対策事業………319万6千円

地方創生事業の財源は

まち・ひと・しごと創生事業費として、今年度は約1億7000万円が地方交付税に含まれる予定です。地方交付税は村を維持していくために必要な一般財源のため、地方創生以外の事業との予算配分を注視していく必要があります。



平成28年度予算
議会がチエック！村の予算書

前年対比25%アップ

3月定例会 トピックス



本格始動

小石原川ダム 水源地域整備事業

(平成28年度事業)

小石原川ダムに関わる28年度の主な整備事業は、水源の森交流館(仮称)の実施設計、公営住宅整備事業(小石原上町団地)、小石原地区簡易水道水量拡張事業(小石原浄水場、鶴浄水場)です。

平成28年3月定例会は3月7日から15日までの会期で開催しました。条例の制定・改正及び一部改正6件、指定管理者の指定7件、27年度一般会計補正予算3件、28年度一般・特別会計予算4件、同意1件、発議1件、を慎重審議し、子育て支援条例(修正可決)を除き原案どおり可決しました。また、8人の議員が一般質問を行いました。

子育て世代の 支援を拡充

東峰村新村民の誕生を祝福する条例(誕生祝い金)を廃止し、新しく子育て支援条例(誕生及び入学時に支給)を制定しました。

この条例は東峰村子育て支援金を支給することにより、子育て世代の移住を促進するとともに子育てにかかる負担の軽減を図ることを目的としています。

この支援条例については、支給額及び支給時期において執行部案に対し、議会は住民の意見を踏まえた修正案を提案し、本会議で条例の一部を修正可決しました。

支給額及び支給時期は次の通りです。

① 子どもが誕生のとき	10万円
② 子どもが小学校に入学したとき	10万円
③ 子どもが中学校に入学したとき	10万円
④ 子どもが高等学校に中学校卒業年と同年に入学したとき	10万円

水源の森交流館(仮称)の実施設計

27年度は水源地域活性化プロジェクト委員会にて旧小石原小学校を利活用する基本計画及び基本設計を行いました。

28年度には建物並びに敷地の活用も含めた実施設計を行う予定です。

実施設計委託料 4104万円



公営住宅建設事業【上町団地(仮称)】

愛林学荘跡地(大字小石原)に公営住宅を10戸建設予定。今回建設する住宅は一般公営住宅のため、宝珠山地区に27年度に建設しました定住促進住宅(小松団地)とは異なります。

設計監理委託料 216万円
工事費 1億9639万円



小石原地区簡易水道事業

大字小石原と宝ヶ谷地区・鶴地区の簡易水道を一元化するための事業で、28年度は主に小石原浄水場の改修工事と鶴浄水場への送水管の工事を行います。

小石原浄水場工事費 5億4968万円
鶴浄水場工事費 4331万円



高齢者にも 手厚い支援

東峰村生き生きサロン補助金
高年齢者ゴミ出し支援事業

高年齢者の皆さんの寝たきりやひきこもり、孤立などを防ぐために、「見守り・ふれあいネットワーク」を構築することを目的とした「生き生きサロン」を実施する地区及び組織に対し助成する事業です。

高年齢者の方で、ゴミ出しでお困りの方に代わってゴミ出しをする人に、支援金を支払う事業で、本年10月より実施の予定です。

※生き生きサロンとは
地域住民による手作りのふれあいの場



ここが聞きたい!

一般質問

1. 柳瀬 弘光 議員
簡易水道事業における水道ビジョンは
2. 伊藤 均 議員
地方創生総合戦略の村民への周知は充分か
3. 長澤 貞義 議員
小石原庁舎駐車場の活用方法は
4. 佐々木 紀嘉 議員
危険箇所への計画的防止工事はできないか
5. 高橋 弘展 議員
集落支援員を導入する考えは
6. 梶原 文明 議員
高速道路からのアクセス強化は
7. 黒川 隆康 議員
看板のリニューアル等は出来ないか
8. 高倉 寛視 議員
村の人口を考えると職員が多すぎないか

議員 各簡易水道の年間無効水量は。
建設水道課長 小石原浄水場系統は40%、鶴浄水場系統は26%、鼓浄水場系統は4%、千代丸浄水場系統は43%、竹浄水場系統は29%である。



鶴浄水場

議員 水道事業を維持するため料金の値上げに踏み切る自治体が増えている。また、水道管の法定耐用年数はおおむね40年だと言われているが各簡易水道の水道管設置経過年数は。
建設水道課長 小石原浄水場系統は38年、鶴浄水場系統は35年、鼓浄水場系統（今桑東地区は34年・蔵貫地区17年）、千代丸浄水場系統本管は23年で枝管は50年、竹浄水場系統は14年である。

議員 安定的な給水を行うための施設水準の向上や水道が直面する課題に適切に対処するために、厚生労働省が自治体に対して水道ビジョンの策定を推奨しているが本村の計画は。
建設水道課長 水道ビジョンは作成していない。将来にわたって耐震管への更新は考えている。



柳瀬 弘光 議員

簡易水道事業における水道ビジョンは
建設水道課長 水道ビジョンは作成していない

平成28年3月定例会議決結果一覧表

賛成：○ 反対：● 欠：-

議案番号	採決議案	長澤貞義	佐々木紀嘉	高倉寛視	梶原文明	高橋弘展	黒川隆康	梶原光春	伊藤均	柳瀬弘光
3	東峰村区長設置条例の制定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
4	東峰村新村民の誕生を祝福する条例を廃止する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
5	東峰村子育て支援条例の制定について（修正可決）	○	○	○	○	○	○	-	○	○
6	東峰村一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
7	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
8	東峰村固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
9	東峰村小石原焼伝統産業会館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
10	東峰村陶の里館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
11	東峰村交流促進施設鼓の里の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
12	東峰村簡易宿泊施設（ほうしゅ楽舎）の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
13	東峰村岩屋キャンプ場・山村広場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
14	東峰村棚田親水公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
15	東峰村山村文化交流の郷いぶき館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
16	平成27年度東峰村一般会計歳入歳出補正予算（第4号）について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
17	平成27年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
18	平成27年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
19	平成28年度東峰村一般会計歳入歳出予算について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
20	平成28年度東峰村簡易水道事業特別会計歳入歳出予算について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
21	平成28年度東峰村国民健康保険事業特別会計歳入歳出予算について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
22	平成28年度東峰村後期高齢者医療特別会計歳入歳出予算について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
同意第1号	東峰村副村長の選任について	○	○	○	○	○	○	-	○	○
発議第1号	東峰村議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	-	○	○



伊藤 均 議員

地方創生総合戦略の村民への周知は充分か

— 村長 東峰テレビ等を通じて、具体的に紹介していく

議員 行政懇談会で東峰村総合戦略の村民への説明は充分できたのか。

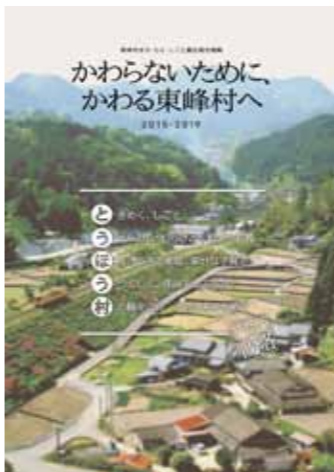
村長 行政懇談会の説明のみでは、内容について理解をいただいているかと思う。また、全戸配布した概要版についても説明がないと理解をいただけていないと思う。

議員 東峰村総合戦略の具体的な周知方策は。

村長 具体的事業を細分化し、東峰テレビ等を利用して、村民の方にわかりやすい説明を行う。

議員 施策の基本目標に優先的順序はあるか。

村長 給付事業から優先的に取り組んでいきたいと思うし、人口減少対策が一番大きな柱である。



東峰村まち・ひと・しごと創生総合戦略

議員 重要業績評価指数(KPI)が31年度まで設定されているが、年度別による目標数値は設定されているのか。

村長 業績評価については、検証委員会を設置しなければならぬので、PDCAサイクルも含めて毎年度検証していく。



長澤 貞義 議員

小石原庁舎駐車場の活用方法は

— 村長 道の駅周辺整備も含めて検討していく

議員 道の駅駐車場を整備する前に、現在ある小石原庁舎下の駐車場入り口を大型バス等が駐車できるように改善すれば、もっと利用できるのではないかと。

村長 村外から人を呼びこむために、駐車場を整備する必要があり、全体の構想の中で計画していきたい。

議員 日本国債の格付けは中国、韓国より低く、先進国の中で断トツに発行額が多く1000兆円を越す額だが、破たんの可能性はないのか。

村長 難しい問題なので、小さな村の村長が答えられる事ではないが、日本国債が破たんすれば、日本もだめになるといふことだと思う。



小石原庁舎駐車場

議員 以前運用していたノルウェーとフィンランドのユーロ円債は格付けがAAAだが、日本国債は現在、償還する財源がないと思う。財務省もリスクはあると答えているが、このまま運用しても大丈夫なのか。

村長 小さな村の村長が国家財政の話をして、この議会の中ではできない。



佐々木 紀嘉 議員

危険箇所への計画的防止工事はできないか

— 村長 県土整備事務所へ要望、対応をしたい

議員 災害が起きるのはその箇所の形状が悪いから起こるのであり、そのような危険箇所を計画的に治すべきではないか。

村長 住民の安心・安全な地域づくりは最重要だと考えているが、県から出た土石流マップを見ても村は大きな災害地域に位置づけられている。村単独でやるのは難しいので県土・農林などに要望、対応をお願いしていく。

議員 ふるさと納税はわが村は250万くらいであるが、もっと力を入れたらどうか。寄付金集めだけではなく、地場産の活性化にもなると思う。議員も一緒に取り組んで良いかと思うか。



延田付近河川氾濫

副村長 寄付を増やす取り組み、寄付をしやすいやり方など、例えばホームページ上でクリックすれば、クレジットカード等で簡単に寄付をできるような方法。

それからどのような事業に使うのか、目的、効果、使途をきちんと説明する。あるいは具体的な事業をホームページに乗せるなどが考えられる。



高橋 弘展 議員

集落支援員を導入する考えは

— 村長 まだ環境が整っていない

議員 平成13年に竹地区で当時熊本大学教授の徳野先生により集落点検が行われた。家系図を作りながら今後10年でこの地域がどのように変化していくか、自分たちに何ができるかを考える手法であるが、昨年の議会報告会や今年の行政懇談会でも意見があったので、集落点検をしてはどうか。

村長 もう少しこの件については時間をいただきたい。

議員 東峰村合併10周年記念事業について、昨年の総合計画審議会やワークショップの際に今まで10年間の振り返りをしなければ無駄ではないかと参加者から強く意見があった。話し合う場や相互理解を深める場を作っていくか。



集落点検 (竹地区)

村長 議員の意見をお聞きして、今後検討していきたい。

◆集落支援員とは
市町村からの委嘱を受け、集落への「目配り」として、集落の巡回、状況把握、集落点検の実施等を市町村職員や集落住民とともに、集落対策を推進する。



梶原文明 議員

高速道路からのアクセス強化は

——村長 期成会を通じて取り組んでいきたい

議員 東峰村への観光客を増加させるため、杷木インターから国道211号線間の整備について、朝倉市との協議はされているのか。

村長 杷木と塔ノ元間については、朝倉市と協議はしていない。この路線は県道八女香春線に位置しており、整備については、期成会の中でお願いをしており、生活道路でもあるので、特にS字カーブ等の問題点に取り組んでいきたい。

議員 杷木と塔ノ元間は、長期間道路改良されていないが、村民利用は多いと思う。さらに村外から東峰村に来られる人は、自家用車または観光バス等が多い。また、この区間の大型バスの運転は、大変苦慮されているが、対策は。



県道八女香春線S字カーブ



高倉寛視 議員

村の人口を考えると職員が多すぎないか

——村長 今の職員が多いとは思っていない

議員 東峰村は人口1000人当たり、17・56人。近隣の赤村12・73人。添田町12・41人。川崎町11・23人。筑前町に至っては5・03人と、非常に本村の職員数が多いが、どのように考えているか。

村長 国、県から権限移譲という形で、いろんな業務があり、今の職員が多いとは思っていない。

議員 職員研修等で、様々な仕事もできるようにすれば、何人かは減らすことができるのではないかと。

議員 鼓の里のトイレを100人槽に改修し、旧陶器販売所横の



鼓の里トイレ



黒川隆康 議員

看板のリニューアル等は出来ないか

——村長 補正予算で対応していきたい

議員 岩屋公園内の看板は錆びたり、剥がれたりして見苦しくなっている。また、赤い吊橋は塗装が剥がれている。周辺の景観整備とともに、看板と赤い吊橋のリニューアルできないか。

議員 小石原地区の集落と集落の間に防犯灯が無く暗いので増設の検討はできないか。

村長 確かにひどいと思う。看板等については補正予算で対応していきたい。

村長 防犯上必要なところについては、住民の方から要望があれば設置しているが、今後どう進めていくか検討したいと思っている。

議員 以前質問をしていた旧美星保育所と旧宝珠山小グラウンドの活用については、現在どのように進んでいるのか。

村長 対応が遅くなり申し訳ない。今後は予算等の関係もあるが、計画等も出し、区長会や地元の方との話し合いを持ち、進めていきたい。



全体的に老朽化の進む看板

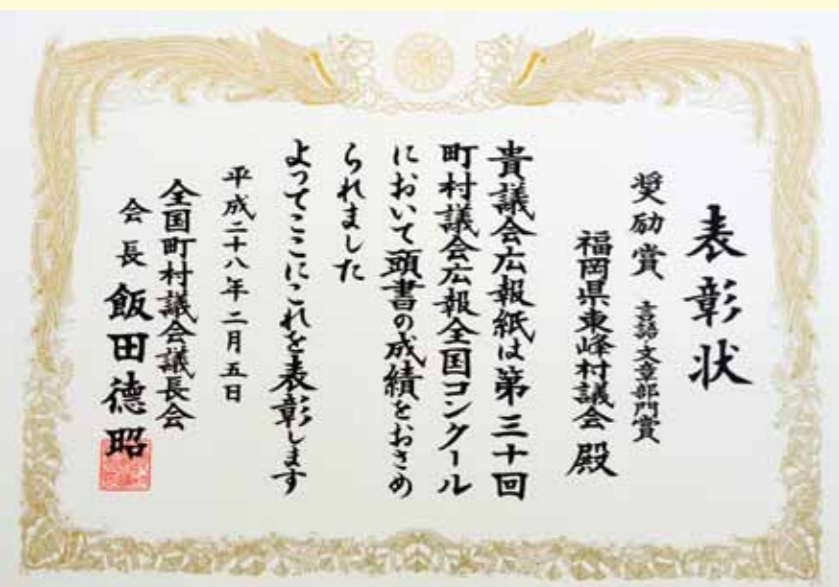
全国議会広報コンクール表彰

東峰村議会の広報紙「とうほう」No.39が、第30回町村議会広報全国コンクールの「言語・文章部門」で奨励賞を受賞しました。

これも村民の皆さまへ「見やすい、読みやすい」紙面づくりに、日々取り組んできた成果ではないかと考えています。

これからも村民の皆さまに親しんで読んでいただける、議会広報紙を目指してがんばります。

皆さまの紙面への率直なご意見・ご要望をお寄せいただければ幸いです。



元村民に聴く

いつ東峰村を離れましたか？

高校卒業を期に、福岡市に移り住みました。

東峰村を離れて思ったことは？

東峰村にいた頃は自然しかない小さな村と
思っていたが、離れてみると故郷の良さを
たくさん感じます。自然の中で生きる楽しさ。
人の良さ。星がきれい。野菜がおいしい！

これからの東峰村に期待することは？

PRをもっと上手にして欲しい。

どこの出身？と聞かれ、小石原といえ
ば大半の方が分かってくれますが、東峰村
と言っても分かってもらえないのは悲しい
ものです。

「〇〇といえ
ば東峰村！」とキャッチコピーになる
ものがあればいいなと思います。



伊藤 雅恵 (宝珠山出身)

福岡市在住

フリーランスでホームページ等の制作をして
います。

ご意見やご感想をください！

東峰村議会では皆様から
のご意見・ご感想を募集しています。



問合せ先 議会事務局

電話 72-2311 FAX 72-2038

編集後記

長い冬も終わり、春らん漫
の季節となりました。

さて、11ページでもお知ら
せしましたように、この度全
国町村議会広報コンクールに
て奨励賞を受賞することがで
きました。今回の受賞により、
全国の町村からも問い合わせ
が来ており、東峰村のPRが
できているのではないかと感
じております。

今後も村民の皆さまに読ん
でいただける広報紙づくりに
励んでいきたいと思えます。

議長	大蔵 久徳	副委員長	柳瀬 弘光	委員 長	伊藤 均	委員 長	長澤 貞義	委員 長	黒川 隆康	委員会広報特別委員	高橋 弘展
----	-------	------	-------	------	------	------	-------	------	-------	-----------	-------